

2014年1月16日

京都新聞社編集本部 御中
プレスリリース

=====

ツボを使った東洋医学的コンディショニング法で高校クラブ活動を支援。

=====

スポーツ医療の普及に力を入れる明治国際医療大学（南丹市日吉町）は、1月17日（金）に府立朱雀高校（京都市中京区）を訪問し、約20名の高校生に対し、『スポーツ医療講座』を開催します。

本学は、地域コミュニティの中で地域貢献にいかに関われるかを志向する形で積極的に高校へ出向いて出前講義を行っており、このたびの講習会では、運動器疾患を専門とする教員（鍼灸師2名、柔道整復師2名）が、日々の部活動に活かすトレーニング法や鍼灸師ならではのツボを押しながら行う通常より効果の高いストレッチ法等を体験型の演習形式で修得いただきます。

ついては、ぜひともお立ち寄りいただきますようご案内申し上げます。

記

日 時： 1月17日（金）15時40分～17時

場 所： 朱雀高校内（京都市中京区西ノ京式部町1）

=====

【取材に関するお問い合わせ先】

京都府南丹市日吉町保野田 TEL: 0771-72-1231 FAX: 0771-72-1040

学校法人明治東洋医学院 総合情報基盤推進室 企画情報担当係長 渡辺博樹

=====

※本広報資料は、ご自由にご転送・ご引用ください。

<プレスリリース配信元：明治国際医療大学 <http://www.meiji-u.ac.jp/>>